

平成 25 年度第 5 回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要	
開催日時	平成 25 年 12 月 16 日 16 時～16 時 25 分
開催場所	小山田記念温泉病院第 3 会議室
出席委員	毛受、鈴木、北村、山中、牧野、田中、家崎、浅野、中山（敬略称、順不同）
新規研究計画の審議	
申請者	加藤 康太
研究名	要支援・要介護認定者における転倒要因の検討
研究内容 要旨	転倒の危険因子を把握する評価ツールである転倒スコアを用いて、要支援・要介護度別に転倒要因を調査し、各群における特徴について検討する。
審議結果	承認
意見	特になし
新規研究計画の審議	
申請者	川村 皓生
研究名	高齢者に対する、足浴による身体機能への即時及び長期効果についての分析
研究内容 要旨	足浴介入が答礼者の身体機能に対してどのような影響を及ぼすか、足浴前後での自立神経系の変化や継続的な足浴による歩行・バランス能力への影響について調査し転倒予防効果の有無を検討する。
審議結果	承認
意見	特になし
書類審査の審議	
申請者	中川 雅弘
研究名	認知症者の認知機能と入浴習慣に関する研究
研究内容 要旨	認知症者の知的障害の現れ方を知能検査、言語性検査、動作性検査に分類し、主たる介護者に入浴調査アンケートを実施する。
審議結果	条件付承認
意見	説明書の修正が必要 ・ 2 ページ目 考えおり→考えており ・ 3 ページ目 この調査結果をから→この調査結果から
書類審査の審議	
申請者	位田 貴俊
研究名	生活行為自立支援に向けたリハビリテーションの効果と質に関する評価研究

研究内容 要旨	日常生活動作や趣味活動等の生活行為の目標が、実際に行えるようになり、満足度が向上出来るか日本作業療法士協会の「生活行為向上マゼットの質の評価方法の開発と質の向上の在り方検討事業」に協力する。
審議結果	差し戻し
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者 2 名の選び方について 主体会病院でリハビリを受けている人か？ 2 名の選び方はどうするのか？ 同意を得られた順か？ 同意を求めるのはどの順か？ ・ I C F とは何か 「対象者は平成 25 年 8 月以降に医療法人主体会にて生活行為向上マゼットを使用して評価に当たった症例 2 名」とあるが、評価に当たったのは作業療法士か？（主語が分かりにくい） 資料 7 には「プログラムの実施は平成 25 年 9 月～平成 25 年 10 月まで」とあり、作業療法士協会からの依頼書には「調査期間が平成 25 年 8 月～平成 25 年 11 月末日まで」とあるが、主体会病院での研究期間はどのような予定か？
付議不要と判断された研究計画の報告	
申請者	今村 由佳
研究名	与薬に関するヒアリ・ハット減少への取り組み
付議不要と判断された研究計画の報告	
申請者	鈴木 恵理
研究名	台風通過における気圧変化と耳症状について
付議不要と判断された研究計画の報告	
申請者	小崎 琢也
研究名	回復期入院患者のリハビリ意欲と身体機能改善の関係